

# 8 August

8月 アウグスト \*葉月\*

月の別名▶秋風月(あきかぜつき) 雁来月(かりきづき) 燕去月(つばめさりづき) 15日の日の出4時59分⇒日の入り18時31分 太陽のいる星座▶しし座★7月23日～8月22日★ 立秋▶秋が立つ日。この日から立冬までが秋。最も暑い時期。処暑▶暑さが止むという意味で、萩の花が咲き、秋の虫の音もはっきりとしてきます

南からの太平洋高気圧の中につきり入って、ジリジリ暑い日が続くころ。この季節よく見られるウスバキトンボは遠い南国から飛来するトンボ。時には空を覆うように見えるほどの群れになります。駒場野公園の夜の観察会では、田んぼの上に舞うコウモリ

や、レースのような花を咲かせて淡い香りを漂わせるカラスウリ、羽化するセミの真っ白な姿に歓声が上がります。夜、木の上で大きな声で鳴く虫の正体はアオマツムシ。中国原産の外来生物ですが、東京では街路樹などでも聞かれます

1 夜カラスウリの花がレースのように咲くころ

2 盛岡サルスベリ開花

3 オオマツヨイグサ咲きだす

4

5 クマゼミ鳴きだすころ

6

7 このころ立秋  
ルリタテハ樹液を訪れる

8 ウスバキトンボが飛んで来るころ

9 夜の外灯にヤモリの姿を見るころ

10 カネタタキ鳴きだすころ

11 林試の森公園ジョロウグモの巣が目立つようになる

12 夜の樹上でアオマツムシ鳴きだすころ

13 ケルネル田んぼイネ開花のころ

14 エンマコオロギが鳴きだす

15 終戦記念日  
秋田サルスベリ開花

16 日本の最高気温 40.9度(熊谷と多治見 2007年に更新)

17 駒場野公園野草園ワレモコウ開花のころ

18 樹液にカナブン見る

19 仙台ススキ開花

20 中目黒公園オオスカシバが花を訪れるころ

21 東京で38.4度を記録(1953年) 秋田ススキ開花

22

23 このころ処暑

24 南極で氷点下88.2度の地上最低温記録 高知ススキ開花

25 仙台モズ初鳴

26

27 中目黒公園ムクゲ咲くころ

28 目黒川船入場ギンヤンマをみるころ

29 青森ススキ開花

30 ツルボ咲くころ

31 駒場公園林内ミズヒキ咲く

30



ヤモリ

# September

## 9月\*長月\*

月の別名▶菊咲月(きくさづき) 寢覚月(ねざめづき) 晩秋(くれのあき) 15日の日の出5時23分⇒日の入り17時49分 太陽のいる星座▶おとめ座★8月23日～9月22日★ 白露▶秋の気配がしだいに加わり、結んだ露が白く映るころという意味。朝夕は涼風が吹き始めます。秋分▶春分からちょうど半年。昼と夜の長さが同じ日

祭りばやしが聞こえるころ。残暑は続きますが、秋雨前線が雨を降らせるようになると秋の気配が増していきます。ツバメは南に去り、赤とんぼが群れで街に戻ってきます。秋の七草が咲き揃う季節。ハギ、クズ、キキョウ、オミナエシ、オバナ(ススキ)、ナ

デシコ、フジバカマ。今では人の手で植えられたものですが、近くの公園でいくつ見つかるでしょう。すっとと茎を伸ばしたヒガンバナの花をアゲハチョウが揺らします。中目黒公園では、園内の草木で「絞り染め」が行われます

1 このころ二百十日  
アメリカセンダングサ咲く

2 ノシメトンボ見えるころ

3 駒場野公園野草園タヌキマ  
メ花見ころ

4 オナガ小群を見るころ

5 東京ススキ開花

6

7 ツバメ去るころ

8 このころ白露

9 このころ重陽の節句

10 秋の長雨(すすき梅雨)の始  
まるころ

11 秋の長雨の時期のキノコの  
季節 高知モズ初鳴

12

13 イタドリの花盛りのころ

14 富士山初雪平均日

15 目黒川船入場コガモが渡っ  
て来るころ

16 ヒガンバナ咲きだすころ

17 ツツレサセコオロギ鳴く

18 カマキリ類目立つころ  
鹿児島モズ初鳴

19

20 敬老の日(第3月曜日)

21 目黒十五庭(屋上緑化)ハギ  
の花見ころ

22 目黒川東京湾から遡上する  
ハゼなどの魚の種類多い

23 このころ秋分 秋分の日  
キビタキ秋の渡りのころ

24 和歌山・東京モズ初鳴

25 アキアカネの大群が飛んで  
来るころ

26 上空を通過するアマツバメ  
を見る

27 中目黒公園セセリチョウが  
目立つころ

28 林試の森公園クサギの青い  
実が実るころ

29 ムクドリ群れが目立つよう  
になるころ

30 ゲンノショウコ咲くころ

▼メモ



モズ